

『世界からのアクセス！ パイロット版』 アピールしたい4つのポイント

1 実話を元にした 多摩ニュータウンが舞台の映画企画！



2019年に多摩市の遊歩道で行われた
多摩を愛する若者たちが始めた
ストリートビュー計画の実写映画化

「多摩の素晴らしさを知ってもらいたい」そんな気持ちを抱いた
若者会議のメンバーが中心となり
多摩市の魅力をアピールするため『遊歩道の見える化』計画を実施



googleからストリートビューのカメラを借りる事に成功した彼らは
夏と冬 トータルで100kmを超える距離を
20kgの重いカメラを背負い 歩き続けました



2 地元を知り尽くした市内在住の映画監督が作る



多摩ニュータウンを舞台にした2本の映画
「ためきがいた」(2014)と「10年後の君へ」(2021)の榎 祐人が
『世界からのアクセス！ パイロット版』を監督します



どちらの作品も 榎監督応援団として
多くの多摩市民が制作をサポート エキストラ出演もしてくれています
多摩育ちの映画監督を 頼れる市民が完全サポートします
映画を作る事 撮影を応援する事で 市民の輪はより広がっていきます



「10年後の君へ」は 第19回 うえだ城下町映画祭
自主映画コンテスト で 大賞に輝きました

世界からのアクセス！

パイロット版

※パイロット版とは？
試写版・試写版などの意味。近い将来、大作映画としての制作を目指しています。
予算のかかった大作映画作りの前段階として、まずは資金集めで活用が出来たり、
プレゼン用としても利用できる短編映画版(パイロット版)を制作します。

3 多摩が世界に誇れるものは 出合いにつながる遊歩道

多摩市にはいろいろと魅力的な部分がありますが
何よりアピールしたいのは歩道と車道が分離された歩車分離型の遊歩道です

小・中学校への登下校もこの道を利用すれば 車との接触事故を心配する事なく
子ども達は安全に 学校と自宅を行き来することができます

また 遊歩道は人と人が行き交う場所として活用され
木や草花の移り変わり 四季の彩りの変化も味わえる素晴らしい通り道です



4 「誰にも伝えられなかった物語」を未来のために

google側とのストリートビュー撮影を行う上での規約として
遊歩道の撮影を行っている期間においては 宣伝NG!
遊歩道撮影をする際の 見物者などの写り込みを避けるため
インターネットやSNSで この試みを他の人に知らせる事が
出来ませんでした

根気強く続けた彼らのあゆみを 知っている市民は
当時も今も多くはありません
誰からの応援や賞賛を受ける事なく 彼らは遊歩道の撮影を続け
100キロを超える道のりを ただひたすらに歩き続けました

彼らを動かした その原動力は何だったのか

映画を作ることで 今こそ
『彼ら若者たちの頑張りを応援したい!』
そんな想いを 強く持っています

